

2020
元旦

日本一早い初日の出のまちで 令和最初の初日の出



日本一早い初日の出

関東最東端の犬吠埼は山頂、離島を除いて日本で一番早く初日の出を見ることができます。初日の出の時刻は6時46分ごろ。

パルーンリリースで 新年を祝おう ※荒天中止

- ▶ 犬吠テラステラス 7:00
- ▶ フリッパー号初日の出クルーズ 7:00
- ▶ ウオッセ21臨時駐車場 7:00
- ▶ 地球の丸く見える丘展望館 7:00
- ▶ 銚子ポートタワー 7:20
- ▶ 飯沼観音 10:00
- ▶ 銚子セレクト市場 11:00

初日の出記念バッジ

7時から数量限定で配布します。

配布場所 犬吠テラステラス前、銚子ポートタワー、地球の丸く見える丘展望館

初日の出前からオープン

地球の丸く見える丘展望館 5時30分～
銚子ポートタワー 6時～
犬吠テラステラス 6時～
(1階のみ12/31 22時からオープン)

とくい 渡海神社の神楽で初笑い

高神地区の青年たちによる神楽奉納。甘酒配布、福まきもお楽しみに！

8時30分～



銚子と利根川
もともと東京湾に注いでいた利根川を銚子を通って太平洋に注ぐ流路に変更したのが「利根川東遷」です。徳川家康が計画し、文禄3年(1594)から60年もの歳月をかけて完成した大工事です。
さらに寛文5年(1665)、関宿から赤堀川に通じる逆川が改修されると、利根川は銚子から関宿を経て直接、百万都市「江戸」へ結ばれます。

その結果、利根川は物資輸送の大動脈に。海運や銚子街道で銚子に集められた年貢米や各地の物産は、川船である高瀬船に積み替えられ江戸へ運ばれました。利根川河口の村々の河岸は物流のターミナル基地として廻船の停泊地や高瀬船の避難港などの役割を担っていました。
例えば、当時政治経済の中心であった荒野村(現中央町)は、東北地方との物資の中継地でもありました。幕末には仙台藩や米沢藩などの蔵があり、東北地方の米を扱う「御穀宿」や一般の商荷物を扱う「気仙問屋」が立ち並びました。本城村には東北から入港する200石から500石積の大型船が、長塚村には高瀬船や伝馬船が停泊しました。

このような物流機能を持つ飯沼から松岸までに点在する河岸を総称して「銚子湊」と呼ばれるようになったのです。

北総 四都市 江戸紀行



▲文政13年(1830)発行の船の所有権を証明する船鑑札

問 文化財・ジオパーク室
☎(21)6662